

34. 障害の有無に関係なくユニバーサルスポーツで心身の健康支援活動

グループ名 : 特定非営利活動法人 ユニバーサル・スポーツ振興協会

代表者 : 鎮静 俊哉

「助成事業活動」: (1) ユニバーサル健康フェスティバル、
(2)・(3)ユニバーサル体験講習会
(4) 健康チェックとユニバーサル体操講習会

活動報告(1):

事業名称 : **ユニバーサル健康フェスティバル**

開催日時 : 平成 **23** 年 **10** 月 **28** 日(金)、**29** 日(土) 10:00~17:00

会場 : 神戸市勤労会館 7 F 大ホール 参加人数 900 人(2 日間)

後援 : 兵庫県、神戸市、左記教育委員会、兵庫県障害者スポーツ協会、
神戸新聞社、NHK神戸放送局、障害者スポーツネットひょうご

講演プログラム : テーマ「ユニバーサル社会実現のための統合医学的アプローチ」

講演① 神戸薬科大学名誉教授 農学博士 難波宏彰 先生

講演② (社)感覚刺激と脳科学研究会 理事 藤田 稔 先生

講演③ 神戸常盤大学教授 医学博士 柳本有二 先生

テーマ「障害者スポーツの魅力と可能性」

講演④ NPO アダプトネットスポーツサポートセンター理事長 高橋 明 先生

パネルディスカッション

パネラー、(上記)高橋 明 先生、神戸市市会議員 山口由美 氏、
(株)ミライロ 垣内 俊哉 氏、障害者スポーツネットひょうご 増田和茂 先生、
兵庫県立特別支援学校教諭、今井 裕二 先生、

コーディネーター (上記)柳本有二 先生

出演プログラム : 「車いすダンス」/楠の会、「エイサー」/ティダくくる、

「よさこい踊り」/神戸ハッピー会、ブラインド体験/野口研治 氏

「ふうせんバレーボール」/石井勝治 氏、統括/久保弘子 氏

ポスター展 : テーマ「障害者スポーツ」 応募資格は小学生、中学生、高校生

応募 65 点 審査委員/各後援団体 審査委員長/増田和茂先生
表彰 (兵庫県知事賞受賞) 兵庫県立西播磨特別支援学校

(兵庫県教育長賞) 兵庫県立西宮南高校 1 年 江口晶沙

(兵庫県教育長賞) 障害者施設トレッペン 小学生チーム

(神戸新聞社賞) 兵庫県立西宮南高校 2 年 太田 遥

(神戸新聞社賞) 兵庫県立西宮南高校 2 年 高島 瀬瑠奈

(神戸新聞社賞) 栄栗自立の家 14歳 石井由紀

- 体験コーナー：「スポーツマッサージ」 社団法人 全国柔整鍼灸協同組合
「オルゴールセラピー」 日本オルゴール研究所
「香りとオーラ測定」 ワンズヌーボー
- 出展広告協力：(株)エフエルエス、赤穂化成(株)、(株)近江ミネラルウォーターサービス、
(株)ドキュメントサービス、(株)未来共創、(有)木下ブンセイ出版印刷、
(株)ドクタープラネッツ、安心クリニック、(株)ゆみのコーポレーション
(株)関西工事、錦城護謨(株)、(株)フットテクノ、ジャイラ乗馬クラブ、
三洋オートメ(株)、障害者スポーツネットひょうご、(株)カワムラサイクル、
トーフ(株)、(株)シナノ、(株)H&A、障害者スポーツネットひょうご、
日本オルゴールセラピー協会、(社) 全国柔整鍼灸協同組合
NPO 法人ウェルネス・コア 21、
- 運営ボランティア： 親和女子大学学生、ほか 10 名、
- 活動(1)講評： マスメディアを利用した事前告知が予算の都合上、十分出来なかった為、
来場者が予想より下回った。
講演、パネルディスカッション、学生のポスター展、企業団体展示、
授産品コーナー、車椅子ダンスなどと盛り沢山の内容であったが、逆に
目玉となる焦点が絞れず、2日間の開催は、運営、準備スタッフが十分に
揃わず、予算、人員の割に企画がやや大きすぎた。
一方で各講演内容と「障害者スポーツの魅力と可能性」と題したパネル
ディスカッションはパネラーが充実しており、特に課外授業の一環とし
て大学の福祉を専門とする学生には大変好評であった。
- 活動報告(2)： **第1回ユニバーサルスポーツ体験講習会 (春期)**
開催日時： 平成 24 年 3 月 10 日(土) 13:30~15:30
会場： 兵庫県立総合リハビリテーションセンター、障害者スポーツ交流館
後援： NPO 法人アスリートタウンクラブ、NPO 法人ニィティ、
サンシャイン卓球クラブ
競技： 1. ディスコン (屋内カーリング競技に似た競技)
指導： 大阪府ディスコン協会、インストラクター 6 名
2. フライングディスク
指導： 兵庫県フライングディスク協会、小山 貴子 氏
3. 卓球
指導： サンシャイン卓球クラブ、木下 陽子 氏
- 参加費： 無料

活動報告(3)： 第2回ユニバーサルスポーツ体験講習会（秋期）

開催日時： 平成 24 年 3 月 10 日(土) 13:30～15:30

会場： 兵庫県立総合リハビリテーションセンター、障害者スポーツ交流館

後援： NPO 法人アスリートタウンクラブ、NPO 法人ニィティ、
兵庫県ディスコン協会神戸支部、サンシャイン卓球クラブ

競技： 1. ディスコン（屋内カーリング競技に似た競技）

指導： 兵庫県ディスコン協会、山本 靖人 氏ほか 4 名、

2. ふうせんバレーボール

指導： 大阪ふうせんバレーボール普及会、会長 石井 勝治 氏

参加費： 無料

活動(2)(3)講評： 上記春、秋 2 回の体験講習会では、年齢、性別、障害の有無に関係なくできる簡易なゲームスポーツを紹介しており、特に今回屋内競技の中で、人気のあるフライングディスク、ディスコン、ふうせんバレーボール等を各講師の先生方から丁寧に指導を受け、約 1 時間ずつ実戦形式で行った。平素馴染みの無い競技であったが、アンケートの結果では、数多くの競技をもっと知りたい、また継続して実施してほしいという声が多かった。参加した年齢層は、中学生から高齢者、障害者まで多様であり、簡易なスポーツを通じて世代間の交流を図る上でも有効な手段である。

活動報告(4)： 健康チェックとユニバーサル体操講習会

開催日時： 平成 24 年 10 月 20 日(土) 10:00～16:00

会場： 神戸臨床研究情報センター 2 F

後援： NPO 法人アスリートタウンクラブ、WHO 神戸センター、
兵庫県ディスコン協会神戸支部、サンシャイン卓球クラブ

内容： 体組成測定、血液サラサラ度チェック、
正しい姿勢を保つための体操教室

活動(4)講評： 多機能の体重計による体脂肪測定や、ヘモグロビン含有量測定器などで、参加者の健康状態を知ることができた。またインストラクターによる正しい姿勢を保つための体操教室は参加者に大変好評であった。限られたスペースの中で行う健康測定と体操指導は、今後内容と人員を、吟味する必要があるが、アンケートは定期的実施してほしいという声が多かった。

活動経費使徒明細

使徒明細			金額(円)
印刷費 (案内チラシ)	活動 1	8.5× 8,000 枚	68,000
印刷費 (案内ポスター)	活動 1	25.0× 800 枚	20,000
印刷費 (プログラム)	活動 1	175.0× 1,200 部	210,000
印刷費 (カラーコピー)	活動 2&3	50.0× 200 枚	10,000
会場費 (神戸市勤労会館)	活動 1	36,750× 2 日	73,500
会場費(障害者スポーツ交流館)	活動 2&3	12,000× 2 日	24,000
講師謝金 (講演料)	活動 1	15,000× 10 名	150,000
講師謝金 (指導料)	活動 2&3	5,000× 2 日× 2 人	20,000
講師謝金 (指導料)	活動 4	5,000× 1 人	5,000
食材費(昼食弁当+お茶)	活動 1	800× 25 名× 2 日	40,000
食材費(昼食弁当+お茶)	活動 4	650× 12 名	7,800
交通費 (ボランティア)	活動 1	3,000× 10 名× 2 日	60,000
交通費 (ボランティア)	活動 2&3	3,000× 5 名× 2 日	30,000
交通費 (ボランティア)	活動 4	2,000× 12 名× 2 日	48,000
通信費 (tel&FAX)	活動 1 ~ 4	5,000× 12 か月	60,000
活動必要経費総額		合計金額	826,300